

「議員定数」と「職員定数」を 考える！



「議員定数」について！

◎ 近隣市との議員数の比較【県統計情報室調べ(2012年3月)】

	加賀市	小松市	白山市
人口	70,549人	108,018人	109,961人
面積	306km ²	371.13km ²	755.17km ²
議員定数	22人	24人	28人
定数見直し	検討中	未定	21人へ

白山市は、次回より議員定数を、7議席削減し、21議席にすることを決定！

（平成24年）3月23日（金曜日）北 國 新 聞

白山市議会

議員定数7減で21

白山市議会定数削減案が、21日午後9時開議の市議会本会議で、議決された。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。

条例案を可決

来春の市議選から

本会議は午後7時から開議された。議員定数削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。

記者席：削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。

最終日：削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。削減案は、議員定数を28人から21人に減らすことだ。

加賀市はどうする？

○ 削減肯定論

- ・行政全体の経費節減のため、議会費も聖域ではなく、定数などを削減し、率先して範を示すべきだ。
- ・議員定数が減ると簡素化され、議会の能率的・効率的・合理的運営が可能。
- ・選挙の当選ラインがあがることにより、全市的な選挙となり、一部の利益誘導よりも、全体の利益やまちづくりのビジョンなど、政策を重視した選挙になる。

○ 削減否定論

- ・幅広い市民の政治参加の権利を狭め、民主政治と地方自治の根幹を揺るがす。
- ・議員の減員は、議会の少数派が締め出される恐れがある。

◇ 議員定数に対するの一般的見解

議員定数は「行政改革」や「経費節減」に自ら取り組む姿勢を示す観点と、その市の人口・面積などを反映させる事が、大切とかがえられています。

全国的な財政悪化や人口減少の中、議員定数は減少傾向となっています。

そのため、主権者たる市民が、自己責任・自己決定によって、行政に積極的に参画していくことが重要になってきております。

市民自身が市の当事者として行動することを求められる時代となってきております

◎ 近隣市との「人口/議員定数」の比較

小松市民	4,500	人に、一人
白山市民	3,927	人に、一人
加賀市民	3,206	人に、一人

《室谷の考え》

近隣市並み：市民4,000人に一人とする。
加賀市議会は『18人』に！



「職員定数」について！

◎ 職員費の現状

○ H24年度当初予算職員費合計 70億8063万2000円（935人分）

職員数の推移（当初予算）

	H21	H22	H23	H24
合計	934人	936人	939人	935人
総務部	52人	48人	50人	56人
市民部	245人	244人	243人	242人
地域振興部	95人	65人	62人	55人
建設部	77人	47人	49人	48人
上下水道部	建設部含	28人	28人	28人
病院管理部 市民病院	285人	299人	301人	304人
山中温泉支所	18人	19人	16人	16人
議会事務局	7人	7人	7人	7人
監査事務局	3人	3人	3人	3人
教育委員会	45人	67人	70人	65人
消防本部	107人	109人	110人	111人

○ 類似団体と比較して、加賀市は職員数は多いの？ [普通会計]

	加賀市	類似団体
人口1万人あたりの職員数	80.30人	68.87人
普通会計ベースでの職員数	593人	493人

類似団体とは…

人口と産業構造によって全国の市を分類し、同じ分類となった市を示します。比較対象として用いる

普通会計とは…

公営事業会計(病院や水道)以外の会計をいう。



《室谷の考え》

加賀市は、全国の類似団体と比較した場合、合併による組織の肥大化から「職員数がかなり多い自治体」という結果が出ています。

少子高齢社会に突入した加賀市の財政を思えば、市職員の削減は避けてはとおれません。そこで、毎年「定年退職者」がいますからその補充を少なくしていくなどして、職員数を減らしていく。

さらに、これまでの、行政事務を見直し、公務員でなくてもできる事業は外部に委託していく。

1、OA化・IT化の徹底

民間企業には、OA化による企業経営のとりにくみが多く見られます。市としても、都市経営感覚をもち、可能なところから民間の手法をとり入れていく。

2、スクラップ&ビルドの徹底

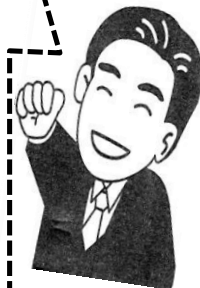
新しく事業をおこす場合、古くなって役割を終えた事業を代わりに廃止し、行政の肥大化を極力抑制する。

3、公民連携

得意な役割を官と民が責任をもって分担し合う

⇒公務員が行う必要のない仕事は

⇒⇒民間に開放し市内に新たな民間雇用の創出をはかる。



室谷 ひろゆき 議会報告

2012年
5月号

市役所 加賀市大聖寺南町二41 72-1111

住所 加賀市山代温泉14の67 77-7839

(討議資料)